

平成17年度司法試験第二次試験口述試験における問題のテーマについて

口述試験は、一定の法律問題（テーマ）を素材として、法曹となろうとする者に必要な学識及びその応用能力を有するかどうかを口頭表現という形で判定する試験であり、平成17年度においては、以下のテーマを中心として行われた。

なお、試験の際の具体的なやり取りによっては、テーマが変更・追加されたものもある。

試験日\科目	憲法	民法	民事訴訟法	刑法	刑事訴訟法
第1日目 10月22日(土)	在監者の図書 閲読及び信書 発信の自由	可分債権の相 続、契約解除 の混同への影 響	借地非訟事件 ・建物買取請 求権	集金した現金 の領得、預金 の不正払戻し と財産犯	証拠物の押収 手続、訴因変 更の可否・可 否
第2日目 10月23日(日)	憲法改正とそ の限界	建物収去・土 地明渡しの義 務者	管轄・共同訴 訟・判決の効 力の主観的範 囲・訴訟承継	名義人の承諾 とクレジット カード使用に おける詐欺	検察官面前調 書等の証拠能 力とその要件 の立証方法
第3日目 10月24日(月)	政教分離原則 と個人の信教 の自由	賃貸借の当事 者の変更と敷 金、賃借権の 相続	反訴・権利自 白	共犯関係から の離脱	訴因の特定、 伝聞証拠の証 拠能力
第4日目 10月25日(火)	プライバシー と表現の自由	債権の準占有 者に対する弁 済	訴訟告知・過 失相殺と弁論 主義	共犯者の所有 する居宅への 放火	現行犯逮捕、 捜索、実況見 分調書の証拠 能力
第5日目 10月26日(水)	国会議員の特 権	相隣関係と地 役権	確認訴訟と給 付訴訟・処分 権主義と判決 事項・必要的 共同訴訟と通 常共同訴訟	商品割引表示 シールの不正 使用と財産 犯、文書偽造 罪	勾留の要件、 罪数と訴追の 手続